

国際ロータリー 第2640地区



2023-2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

Vd.12
2024年

6

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

6月は「ロータリー親睦活動月間」



2023-2024年度
ガバナー 谷 宗光

写真：関西国際空港の着陸シーン

Rotary

第2640地区



国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/tani>

目次

RI会長 メッセージ	1
ガバナー メッセージ	2
一年を振り返って	3-5
6月は、ロータリー親睦活動月間	6
シンガポール国際大会が閉幕	7
パキスタンでポリオワクチン投与 檜畑PG	8
【RIニュース】	
環境問題と企業の責任 SG国際大会	9
インドの農家を支援 R財団	10
【地区活動報告】	
新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議	11
日本青少年交換研究会山形会議	12
シンガポール国際大会 地区ナイト	13
関西国際空港見学会	14
能登半島地震への地区支援	15

【クラブ活動報告】	
創立70周年記念式典・祝賀会 岸和田RC	16
創立50周年記念例会 田辺東RC	17
海岸寺跡地再生プロジェクト 貝塚コスモスRC	18
第15回 公開例会を開催 松原RC	19
新会員の紹介 / 訃報	20
ハイライトよねやま Vol.290	21-22
コーディネーターニュース 6月号	23-24
会員数報告(2024年4月)	25
My Rotary 登録状況(2024年5月)	26
6月の行事予定	27

Rotary  My Rotary



ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

(2019年1月理事会会合、決定119号)

PRESIDENT'S MESSAGE

2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長
ゴードン R. マッキナリー

RI 会長メッセージ

RI 指定記事

一生の誇り

私は皆さまと共に成し遂げたことを誇りに思っています。大切なのは過去の業績よりも未来です。それは、ポリオ根絶から始まります。

30 億人もの子どもたちにポリオワクチンを投与したことにより、予防できたまひ症例数は推定 2,000 万件に上ります。しかし、これだけではまだ不十分です。今後も活動をし続け、症例ゼロを達成し、世界の子どもたちへの約束を果たさなければなりません。

ロータリーの世界的取り組みはポリオ根絶だけではありません。実のところ、ポリオ根絶より以前から、世界平和には取り組んできました。世界各地の奉仕プロジェクトとロータリー平和センターを通じ、積極的平和を世界中に広げることは、これまで以上に重要な課題になっています。

内なる平和にも、引き続き取り組まなくてはなりません。それは、ロータリーの仲間たち、および地域社会のメンタルヘルスとウェルネスを支援することから始まります。ロータリーならこの取り組みに貢献できるはず。今年度立ち上げたこの勢いを絶やさないために、ぜひ、全会員にメンタルヘルスイニシアチブのロータリー行動グループに参加していただきたいと思っています。

RI 会長を務めたことは、私にとって一生の誇りです。皆さまは妻のヘザーと私に、一生の思い出を授けてくれました。今後も変わらぬ友情の下、「世界に希望を生み出す」ためにロータリーがー丸となって尽力する姿を見守っていきたいと思います。

1.モンゴルで、伝統文化のタカ狩りに挑戦。2.11月のマカオグランプリの準備中に、第3450地区のリーダーたちと。3.ロータリー研究会のためバハマを訪問中、ロータリー会員が手がける環境プロジェクトを視察。4.ザンビアで、ケニア人ロータリアン兼ローターアクターのケネディ・ガヤさんと。5.パチカンのサンピエトロ広場でローマ教皇に謁見。6.インドの「寺町」として知られるブバネシュワールでリーダーたちと。7.ロータリークラブが支援している南アフリカの障害児のための学校で、子どもたちとパズルに取り組む。8.ローマを訪問中、車いすテニスでフォアハンドを練習。



ガバナー メッセージ

6月は「ロータリー親睦活動月間」

2023－2024年度

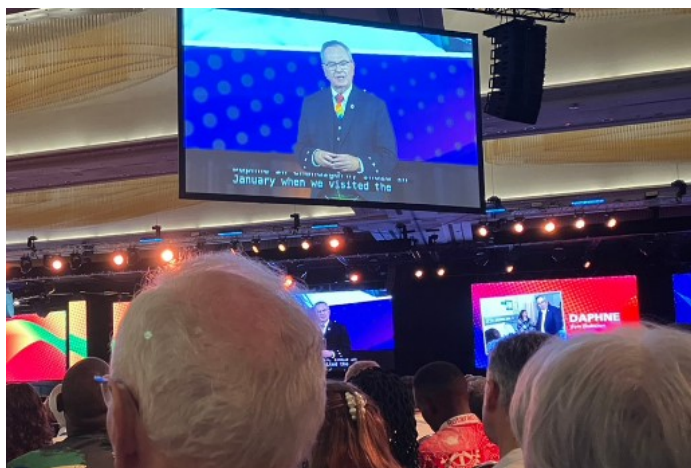
ガバナー 谷 宗光

水無月、梅雨のシーズンなのはどうして？と思いますよね。諸説あるようですが、有力なのが、旧暦の6月は、新暦の7月頃なので、暑い夏の雨の少ない時期だったからの様です。

兎にも角にも、このところの日本の梅雨シーズンは、‘線状降水帯’なるものが発生し、とてつもない量の雨に襲われます。今年こそは、被害が出ないことを願うばかりです。



さて、今月は親睦月間です。先月の25日～29日シンガポールの国際大会が、盛大に開催されました。当地区からも約70名の方々にご参加頂きました。坂本委員長(岸和田東RC)率います、オンツー・シンガポール委員会の皆さんが参加されたみなさまに、来てよかった！参加して良かった！他クラブの方々とも顔見知りになって頂きたいを



テーマに、1年以上前から委員会を重ね企画、立案、実行までをしっかりとシュミレーションして頂き、本当に楽しいツアーになりました。

この大会は、親睦、知識の共有、平和へのたゆまぬコミットメントを通じて「世界と希望を分かちあう」機会となります。とゴードン R.マッキナリーRI会長。

私は今回の大会に参加し、確信したことは、ロータリーは、やっぱり親睦！クラブに入って、地元の異業種の知り合いをつくり、友達になり友情を育む。

そして、分区や地区に輪を広める。それだけでも、ロータリアンになった価値があります。お金では買うことの出来ないものがロータリーには沢山あるのです。

人間一人では、生まれてくることも、生きていくこともできないのです。私たちは、世界にネットワークを持つロータリアンなのだから、ロータリアン同士好意と友情を深め、ある意味ファミリーとしてお互いを思いやり、支え合い、応援して、みんなで、明るく Happy で、豊かなロータリーライフをおくりましょう！

Rotary Fellowships

一年を振り返って

ガバナー 谷 宗光

光陰矢の如し。もう6月？という感じですが、去年の今頃を思い返せば、“不安”としか表現出来ない状態でした。

そして今は、ご協力、ご支援、応援して頂きました皆さんに“感謝”の気持ちでいっぱいです。

ゴードン R.マッキナリーRI 会長は、「世界に希望を生み出そう」をテーマに2023—2024年度をスタートさせました。私はそれを聞いて、地区テーマを「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」とさせて頂きました。これは、世界の紛争も、人と人との諍いも、この世に起こる全てのことに、それぞれが、思いやりの心！をもって行動すればほとんどのことが、ニッコリと笑ってクリアしていけると思っているからです。

この一年を振り返り、2640地区で一番ロータリーを満喫させて頂いたのは、私自身だったとしみじみ思います。そして当たり前のことですが、ガバナーを一人で遂行することは絶対にできないのです。一年間の活動において、各分区のガバナー補佐の方々、代表幹事をはじめとする地区役員の皆さまの全面的なサポートがあったからに他なりません。ありがとうございました。そして、ガバナー公式訪問で、お伺いさせて頂いた時にロータリアンの友情で温かく迎えて頂きました。各クラブ会長さまをはじめとする全ての会員さま、ありがとうございました。そのご縁からか、地区大会記念ゴルフ大会と地区大会には、遠路、新宮、勝浦、串本、白浜からも駆けつけて頂きました。ありがとうございました。

それ以外の事業においてもお忙しい中、奉仕の精神とロータリアンの友情でご参加頂いた皆さま本当にありがとうございました。

そして、それぞれのクラブ様から呼んで頂き、素晴らしい奉仕に取り組まれていることを、目の当たりにして、これこそロータリー！と何度も感動させて頂きました。ありがとうございました。

こんな頼りない私に、地区史上最年少のガバナーを任せて頂き誠にありがとうございました。おかげさまで、地区内のみならず日本中に気心の知れた同期のガバナーをはじめ、大勢のロータリアンの仲間ができました。ありがとうございました。それと、事務方として支えてくれた、ガバナー事務所の平田さん、納屋さんにもお礼申し上げます。



そして、私をデグジネートの頃から黙って支えてくれた和泉クラブの皆さん、ホンマおおきに！です。私的には、コロナが世界を席巻し、社業を直撃している中、しっかりと会社を守ってくれた、社員みんな、ありがとう！よく頑張ってくれました。

最後になりましたが、家族にも‘こっそり’感謝です。この様に私の一年は、こんな私でもガバナー職を全うさせてやろう！と、支えてくれた皆々様方のおかげです。本当にありがとうございました。

2640地区の善良なるロータリアンの皆さん、ほんまに一年間お支え頂き、ありがとうございました。感謝！感謝！です。

任期はあと1ヶ月ですが、頑張ってお役目を全うしますので、もう少しのご辛抱です！宜しくお願い申し上げます。

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

追伸：ロータリー活動を明るく元気に、能動的に取り組むと「無形の財産」が増えます。

第1分区 ガバナー補佐 岡本 博

第1分区ガバナー補佐をさせて頂いた、ありがとうございました。

一年を振り返りますと、事前訪問の際、各クラブの皆様が温かくお迎えいただきました。

そして、それぞれのクラブが地域に根付いた奉仕活動を脈々と執り行われていること、ロータリー精神を再確認することができました。各クラブの皆様と交流させていただき知見を深めることができ大変勉強になりました。ありがとうございました。

谷ガバナーにおかれましては、ガバナー訪問時早くから現地入りをされ、各地の名物や名所を訪れ、話題にされクラブとのコミュニケーションをとられておりました。

語彙力の高い、谷ガバナーですので補佐は大変楽でした。

今回の経験を、今後のロータリー活動に活かせてまいります。



次ページへ

第2分区ガバナー補佐 細川 幸三

今年度、私自身2度目のガバナー補佐を担当させて頂きました。



第2分区の皆様とは日頃からお付き合いもあり、大変お世話になっているところ、改めてガバナー補佐として各クラブを訪問させて頂き、各クラブの歴史や親睦、奉仕活動等の素晴らしさに感銘を受けたと同時に私個人や自クラブの刺激となりました。

また、各クラブ、会員減少、高齢化に苦慮され様々な対策を講じているところですが、物理的な人口減には如何ともしがたく、近い将来、クラブの存続に関わる事態が予想されます。

しかし、ロータリーは多様性をもって会員減少や高齢化を乗り越え、今後も発展していくのだと信じています。ガバナー補佐として何もお役人たてる事はできませんでしたが、ロータリアンとしての私個人はこの一年間、クラブ協議会、公式訪問、記念例会等を通じロータリーの素晴らしさを再認識させて頂きました。ロータリーには「人と人との繋がり」があり、そのうえで「奉仕」が成り立っていると考えます。

2640地区と各クラブの発展、ロータリアンのご健勝を祈念し、1年間の御礼とさせて頂きます。地区内同期の補佐、幹事の皆様、各委員会の皆様、谷宗光ガバナー様、大変お疲れ様でした。

第5分区ガバナー補佐 岩間 総一郎

第5分区では、どのクラブも会員増強を強く訴えられて、少人数のクラブでも会員増強を実現したとの報告を受けております。



過日開催されました南輪会IMフォーラムで、河内長野RCではバレーボール教室開催、河内長野東RCは田辺RCと連携を図りナショナル・トラスト運動で植樹祭を実施、松原中RCは今期2名の新入会員を獲得、太子RCは個人のインプレッションを高め、今年5月末には北広島RCと合同MEETINGを、松原RCは今年も15回目の公開例会(河内大塚古墳とは)を開催、美原RCでは“一歩進んで行動しよう”の目標を実現すべく少年野球・子ども食堂への援助、大阪狭山RCでは青少年交換事業を継続して実施し、タイやアメリカとの学生交換など、富田林RCは米山奨学生のお世話、会員増強も目標の3名

を達成。羽曳野RCは青少年への薬物乱用防止運動を地域と連携して今年7月より募金活動を、特に違法な薬物への周知を主体に活動していく予定、更に年2回の献血活動では総計150名ほどの方が献血をしていただいている。この様に各クラブにおける活動の実態を情報交換し、お互いの協力と合同を通じて、具体的な活動を活発化し“ロータリークラブの存在”を周知、“会員増強”への糸口の役割を持たせたく思います

2020～2021年度、2023～2024年度と御指名いただき、ガバナー補佐を2回経験、Rotaryとは！を再度勉強させて頂きました。

本来ならば2回目ですので、第5分区に属されている各クラブの今後の活動に、また2640地区の活動に貢献できるのではないかと構えましたが、体調不良にて3か月ほど入院加療の生活を余儀なくされてしまいました。谷ガバナー様を始め幹事様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ないです。しかし

今後は体調管理に十分配慮して、Rotary活動は続けていきたいと思っておりますので、皆様の御指導よろしくお願いします。

第6分区ガバナー補佐 宇野 芳孝



早いものでガバナー補佐の仕事もゴール直前に迫ってきました。第6分区のクラブの皆様、クラブ協議会訪問及びガバナー公式訪問同席のおりには、大変暖かく歓迎して頂きまして有難うございました。未熟な私が、2年連続してガバナー補佐としての重責を、何とか大過なくその任を終えることが出来そうです。谷ガバナー、久保代表幹事をはじめ地区内の、とりわけ第6分区の皆様のお力添えを頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

各クラブが特色のある活動をしています。ガバナー補佐として、各クラブを訪問し、地域密着した奉仕活動や国際奉仕活動の実践を直接感じることが出来ました。特に就任早々、泉佐野RCの会長より、ウクライナ支援をしたいがどうすればいいのかとの相談を受け、ロータリー財団災害救援補助金を活用しました。今年度、その功績により、国際奉仕奨励賞を受賞されましたことが、いい思い出となりました。また、第6分区のガバナー補佐選出方法に一定のルールを定めることが出来、次期ガバナー補佐はスムーズに決まり安心いたしました。

次ページへ

ガバナー補佐として見聞きし、体験し感じたことを、今後のロータリー活動に活かしていきたいと思います。

最後に、ガバナー補佐としての役割は十分に果たせたとは思いませんが、2年間本当に良い経験をさせて頂きました。ご協力を頂いた第6分区の会長・幹事をはじめ、地区内のロータリアンの皆様、本当に有難うございました。

第4・7分区分ガバナー補佐 北野 治義

本年度、2年連続の7分区分と4分区分(2クラブ)のガバナー補佐でした。

昨年同様ロータリーの勉強し、自分なりに頑張ったつもりです。

7月からガバナー訪問に備えて補佐訪問をし、各クラブの特徴をメモし講評をしてきました。昨年同様に各クラブの会長幹事様は暖かく迎えて頂きとても感謝しております。

今回は4分区分の2クラブが増え、初めて訪問させて頂き新しい出会いがありました。

今年は縁あって途中でガバナーノミニーを拝命し、まだまだ忙しいロータリー活動を送っています。

今後も地区の皆様にお世話になりますが、まず次年度はみんなと仲良く楽しい地区になる様に行動したいと思います。

そしてロータリークラブの事を好きになって、目の前の事業をやっていって欲しいと思います。

本年度は、本当にお世話になりました。有難う御座いました。

今後ガバナー年度までご迷惑をお掛けしますが、共に地区を楽しんでいい思い出を残して参りましょう。

第8分区分ガバナー補佐 高松 慶暢

良きメンバーに恵まれ楽しい一年を過ごすことができました。谷宗光ガバナーを中心に久保忠生代表幹事をはじめガバナー補佐・幹事会の皆様感謝いたします。そして、地区の皆様のご理解とご協力のお蔭を持ちまして、どうかこうにか以下のように



お役目を果たすことができました。衷心よりお礼申し上げます。

地区:休むことなく、ガバナー補佐・幹事会に出席いたしました。地区立法案検討会や地区大会選挙人会議では、どなたも傷つくことのないようにと願いつつ、しんどい思いもいたしました。ロータリアンの在りかたについて、何故?どうして?という疑問もいくつか生じ、一生忘れることのない負の遺産となりました。また、夜の懇親会では多くの学びをさせていただきました。和歌山市内にアロチという楽しいところがあることも教えていただきました。

分区分:ガバナー訪問等で大変お世話になりました。温かく迎え入れていただき、改めて感謝いたします。そして、堺7RCの集まりにも積極的に参加させていただき、各クラブの理事会の考え方を学ばせていただきました。その中で、各クラブの事情を尊重しながら意見をまとめることの難しさを勉強させていただきました。

クラブ:例会にできる限り出席いたしました。堺東RCは少人数ですので、割り当てられるお役目も多く大変でした。特に、いろいろな行為現象に対するプロセスの大切さを学ばせていただきました。

以上総括すると、誰の為に何のためにロータリー活動をしているのかを考える良い機会を得た一年であったと思います。答えは出ませんが、只々地区のロータリアンお一人お一人に有意義で実りある活動を続けていただけるようにとの願いを込めて、超我の奉仕をさせていただきました。



「思いやりあふれる!

明るく!

元気なロータリーへ!」

ガバナー及びガバナー補佐の皆様から、「一年を振り返って」寄稿いただきました。一年間、有難うございました。

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦活動グループ」。世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流のチャンスです。

ロータリー親睦活動グループ

ロータリー親睦活動グループは、共通の趣味、関心、スポーツ、職業を土台としたロータリーメンバーの集まりです。

交流を通じて、専門知識・スキルをさらに磨き、海外に友人をつくれるだけでなく、特技を生かした奉仕活動を実施することもできます。

親睦活動のメリット

- 自分のクラブや国を越えた友情を築く機会となります。
- ロータリーの公共イメージとブランド力を高めます。
- ロータリー入会やロータリー活動への参加を促進します。

親睦活動グループのしくみ

- 各グループは国際ロータリーから独立して運営されます。
- 独自の規定、会費、管理体制をもちます。
- メンバーになれるのは、ロータリアンとその家族、ロータリーのプログラム参加者／学友です。

新しいグループの結成

自分の関心、趣味、職業のグループがない場合は、一緒に新しいグループを結成できるメンバー候補者を探しましょう。

- My ROTARYから開くことのできるフォーラムの関連グループ(または新しいグループを開設)で参加を呼びかける。
- フェイスブック、ツイッター、リンクトインでメンバーを募集する。
- ロータリー国際大会やその他のロータリー行事に参加して、共通の関心をもつ人を探してみる。

役立つページ

詳しい情報を以下のページをご覧ください。

www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships

お問い合わせ

rotaryfellowships@rotary.org



6月は「ロータリー親睦活動月間」です。ロータリーには、共通の関心や趣味を土台とし、世界中からメンバーが集まって親睦を深めることができるグループがたくさんあり、その数は毎年増えています。今月は国際大会もあり、ロータリーの親睦が花開く1ヵ月となるでしょう！



平和と進捗のメッセージ、カルガリーでの2025年国際大会への期待が参加者にインスピレーションを与える

友情、興奮、文化的つながりの5日間となったシンガポールでの2024年ロータリー国際大会は、未来に焦点をあてて閉幕しました。講演者は、平和と親善の推進というロータリーの変わらぬ使命を強調したほか、カナダのカルガリーで行われる次年度の大会の紹介もありました。

最終日のテーマは理解の促進で、ロータリー平和フェローのマリア・アントニア・ペレスさんとクララ・バレンティン・ティゲノアさんが、ロータリー平和センタープログラムの国際大会での発表25周年を祝いました。

ペレスさんは次のように述べました。「平和を信じることは、希望を持つことです。そうするためには、頑固かつ楽観的で、忍耐強く変化をもたらすことに熱心でなければなりません」



ゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長は、ロータリーによる長年の平和構築活動へのコミットメントを強調し、平和構築がロータリー創設以来の主要なトピックとなってきたことに触れました。

「より平和な世界を築くための私たちの活動は、平坦なものではありませんが、平和構築は第一次世界大戦以前にまでさかのぼり、

ロータリーでの活動の中核を成すものとなりました」とマッキナリー会長。「ロータリーの創成期以来、私たちは目の前にいる人々や奉仕プロジェクトの直接的成果だけに留まらず、もっと大きなビジョンをロータリーという組織のために抱いてきました」

この日の分科会では、「危機的時代における革新的な平和教育」や「グローバル平和インデックスの理解」といったトピックで平和構築についてのディスカッションが行われました。

また、二つの分科会で新クラブの結成に焦点が当てられました。「Rotary Your Way: Form the Club You Always Wanted (自分らしいロータリー: ずっと求めていたクラブをつくる)」の分科会では、クラブ結成を担える人やクラブのリーダーを見つけることなど、結成までのステップが紹介されました。

新会員を引き付ける上では、活動型や関心型のクラブが人気であることが強調されたほか、同じ学校の学友、似通った分野で働く職業人、特定の問題に取り組みたい人たちを集めてクラブを結成することができることを参加者が学ぶことができました。

2024年の大会が終わるにあたり、参加者はすでに次年度の大会を見据えています。経験を分かち合い、アイデアを交換し、友人とつながれる次回の大会は、カナダのカルガリーで行われます。

ポリオ根絶キャンペーン

パキスタンでポリオワクチン投与 参加報告



パストガバナー 檜畑 直尚

去る4月20日から24日まで、ポリオ根絶キャンペーンでパキスタンのカラチとタッターを訪問しました。今回は3回目だからと、PDG松本祐二(第2690地区・益田西)チームリーダーから団長指名を受けて、今までとは違った気分での参加となりました。



さて、ロータリーは、過去35年以上にわたりポリオ根絶活動を行ってきました。ポリオを世界からなくすという私たちの目標は今、達成まで本当にあと少しのところにあります。

世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の立ち上げ当初からのパートナーとして、ロータリーは、1979年にフィリピンの子どもたちに予防接種を実施したときから始まったこのプログラムを通じ、ポリオの症例を99.9%まで減少させることに貢献してきました。ロータリー会員はこれまでに21億ドル以上と無数のボランティア時間をこの活動に捧げ、122カ国の30億人近い子どもを、身体まひを引き起こすポリオから守ってきました。ロータリーのアドボカシー活動は、この取り組みへの各国政府による10億ドル以上の寄付を確保する上で重要な役割を果たしました。

ポリオ(Poliomyelitis)は、主に5歳未満の小児が罹患する感染力の強いウイルス性疾患です。ウイルスは人から人へ感染し、感染経路は、主に糞便-経口経路です。または、頻度は低いものの、一般的な媒体(汚染された水や食べ物など)を介して広がり、腸内で増殖し、そこから神経系に侵入して麻痺を引き起こします。ウイルスは感染者(通常は小児。)により糞便中に排泄され、特に衛生環境の整っていない地域では急速に広がる可能性があります。

3種類の野生型ポリオウイルスのうち2種類(WPV2及びWPV3)は根絶され、WPV1の根絶に向けて世界的な取組が続けられています。現在、野生型ポリオウイルスは、パキスタンとアフガニスタン



の2カ国で流行しています。この2カ国以外でもWPV1が検出されていますが、世界各国全ての地域でWPV1が根絶されるまで、この疾患が国際的に広がる危険性があることを示しています。

ポリオには治療法がなく、予防接種によってのみ防ぐことができます。

人類が克服した感染症には、天然痘がありますが、ポリオも二つ目に根絶の可能性あります。パキスタンでは、今日も、5歳児未満4,400万人の子どもの未来のために、37万人のポリオワーカーが働いています。根絶まで、あと、少しなのです！皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最期になりましたが、次年度より藤井PDGがポリオ根絶ゾーンコーディネーターに指名されご活躍が期待されます。是非、当地区を挙げて応援をお願い申し上げます。

(2024年2月29日付けで、WPVIの常在国であるパキスタンで7例、アフガニスタンで6例が報告されています)



【RIニュース】



ロータリー国際大会で環境問題とソリューションが焦点に

シンガポール国際大会の3日目には、環境問題と企業の責任にスポットライトを当てる

シンガポールで開催中の2024年ロータリー国際大会、3日目は環境保護を中心的テーマとし、世界を探検する環境保護家による講演や環境に焦点を当てた分科会が行われました。第2回本会議では、ナチュラリストで起業家のナチョ・ディーンさんが、環境問題の取り組みにおける社会や企業の責任を強調しました。

気候変動に関する啓発のために世界で33,000Km(4大陸、31カ国)を歩き、5大陸間を泳いだディーンさんは、環境危機の緊急性について話しました。

「遠征中に私が目にしたのは、この地球の目を見張るほどの美しさ、そして、その地球が温暖化や生態系の多様性の喪失、プラスチック汚染など人間の行為によって苦しめられているという二つの側面でした」とディーンさん。「環境の健全さと人間の健康には、直接的な関係があります」

環境問題が多く形の形で人びとの生活に困難と苦痛をもたらしていることを、ディーンさんは説明しました。

「気候変動、騒音公害、大気汚染と化学汚染は、私たちに物理的な影響だけでなく、メンタルヘルスへの影響も与えています。社会をより健康にしたいのなら、地球の健全さをもっと大切にすることが必要不可欠です」

もう一人の講演者、クレア・チャンさん(上の写真)は、企業の責任の重要性について話しました。チャンさんは、国際的なホスピタリティ企業であるBanyan Groupの共同創設者で、Suntec Cityロータリークラブ(シンガポール)会員です。

「私たちに必要なのは”よりよい世界”ではありません。必要なのは、よりよく生き、働くにはどうすればよいかを知ることです。社会が衰退すれば、企業が生き残ることはできません。企業と社会の間に緊張をもたらすのではなく、相互に支えあうための意識的な協力が必要です」

今大会では、プラスチックごみ問題、気候変動対策、淡水保全のためのコミュニティアクションなど、環境をトピックにした数々の分科会も行われました。

絶滅危惧種に関する分科会では、動物保護と環境への関心を、ロータリー会員基盤増強の取り組みとどのように結び付けられるか、という質問が会員たちから寄せられました。これに対し、環境は多くの若者が関心を持つ問題であり、これに注力することで若い世代の入会やローターアクターの奉仕への関心を促すことができるという意見がほかの会員たちから出されました。

[詳しくは、My ROTARY ニュース](#)

【RIニュース】

ロータリーがインドの農家支援のために200万米ドルの大規模プログラム補助金の授与を発表

ロータリー国際大会で健康な地域社会づくりとポリオ根絶にスポットが当てられる

国際ロータリーの第4回大規模プログラム補助金200万米ドルが気候変動の影響を受けたインドの農家の支援のために授与されることが、2024年ロータリー国際大会(シンガポール)でバリー・ラシン財団管理委員長により発表されました。

「Partners for Water Access and Better Harvests in India」(インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー)と呼ばれるこのプログラムは、地下水量を改善し、耕作面積を広げ、約6万人の農家の収入を推定25～30%改善することを目指しています。

「インドの農家は世界の穀物やコメ、そのほかの主食を生産していますが、これらの農家が依存している地下水がなくなりつつあります。気候変動により雨量が不安定となり、それによって干ばつが起きています」とラシン管理委員長。「私たちは、インドの農家と協力して、インドの次世代やそれ以降の世代のための持続可能な農業に必要な種をまくための5年間のプログラムを立案しています」

「Partners for Water Access and Better Harvests in India」では、砂防ダムや池などの雨水利用システムを作ること、四つの州で地下水を毎年10～15%増やすことを目指しています。また、約4,100ヘクタールの土地の土壌侵食を削減するため、点滴灌漑を導入し、在来種や果樹を植えます。こうした取り組みにより、気候変動の影響が抑えられ、持続可能な農業慣行が助長されます。

大規模プログラム補助金は、少なくとも一つのロータリー重点分野に一致し、より大きなインパクトをもたらすために拡大可能かつ持続可能で成果が実証済みのプログラムに授与されます。プログラムはロータリー会員

が提唱し、地域社会やパートナー団体と協力して実施されます。

今年の最終選考に残ったほかのプログラムには、ウガンダの少なくとも200の公共医療施設で妊産婦と新生児の死亡をそれぞれ35%削減する「One Million Healthy Mothers and Newborns」(ウガンダにおける100万人の健康な母親と新生児)がありました。

健康な地域社会とポリオ根絶

国際ロータリー、ゲイツ財団、ワールドビジョンのパートナーシップにより立ち上げられた「ロータリー健康な地域社会とポリオ根絶

国際ロータリー、ゲイツ財団、ワールドビジョンのパートナーシップにより立ち上げられた「ロータリー健康な地域社会チャレンジ(Rotary Healthy Communities Challenge)」も、今大会で正式に発表されました。この3,000万米ドルのプログラムは、アフリカの4カ国(コンゴ民主共和国、モザンビーク、ナイジェリア、ザンビア)で多くの子どもの命を奪っている疾病に取り組むものです。ゲイツ財団のアドボカシー・コミュニケーションプログラム副責任者であるオビナ・オニエクウェナさんが、このプログラムとビル・ゲイツからのビデオを紹介しました。「このプログラムは、対象国でロータリー会員にリソースを提供し、マラリア、肺炎、下痢による死亡を減らすために大規模な介入を行うことを可能にします。これらの疾病は5歳未満の子どもにとって大きな脅威となっています」とオニエクウェナさん。「私はナイジェリアで生まれ育ちましたから、このプログラムが祖国やそれ以外で人びとの命を救うものであることを知っています」

【地区活動報告】

新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議

地区地域社会奉仕委員長 上野山 栄作

5月11日(土)JA和歌山ビルにて新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議を開催いたしました。各クラブより新旧の社会奉仕担当会員をはじめ、地区委員や関係者61名が参加し、次年度に向けて奉仕事業構築の気づきになる様に、情報・意見交換を行いました。



第1部では、地区内の社会奉仕事業の事例紹介として①有田RCの「アートプロジェクトin YABITSU」②岩出RCの「子ども絵画コンクール」③堺東RCの「子ども食堂 マイスタディ」について、それぞれ詳細な紹介がありました。続いて、ビデオ卓話『能登半島地震から学ぶロータリーの役割』を第2610地区金沢ロータリークラブ 幹事 塩谷真一郎様より提供いただきました。



第2部では、卓話での貴重なお話が頭に残る中、地区フォーラムとして「地区内災害発生時の協力体制について」、テーブルディスカッションとして「地区の災害支援システムを考える」をお題にし、色々な意見が飛び交いました。そして最後は各グループでの内容発表をして頂きました。



今回の新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議では、塩谷様からの大変貴重な卓話時間を得ることができたと同時に、今後起こり得るとされる南海トラフ地震や地区内に災害が発生した場合の役割について、リアルに深く考えさせられるものがありました。

地域社会奉仕委員会では各クラブの奉仕事業を充実して行なっていただける様、様々なリソースを研究し、ご相談に乗れる様に準備しております。何かございましたらガバナー事務所までお問い合わせください。



【地区活動報告】

第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議



地区青少年交換委員長 豊岡 敬

5月11日から12日にかけて、山形県天童市で第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議が開催されました。2640地区からは、オーストラリアからの交換学生のMacyさん、ROTEXの岡崎さん、青少年交換委員で地区ローターアクト代表の奥野委員、それに青少年交換委員長の豊岡の4名で参加致しました。今回は新たな試みとして、来日学生による日本語スピーチコンテストが開催されました。各地区で代表学生を1名選出して、この山形会議にて日本語のスピーチ力を競い合うものです。2640地区内での選考会で選ばれたMacyさんは、「笑顔は世界共通」というテーマでスピーチをしてくださいました。さすがに各地区の代表者だけあって、皆さん非常にレベルの高い内容の日本語スピーチを披露してくれました。



そんな中でもわが地区のMacyさんは全ての内容を暗記した上で、大変落ち着いたスピーチをしてくださいました。彼女が日本に来て、笑顔とおもてなしの大切さに気付き、周りの人たちに助けられたことを日本語で語りました。その結果、24名中第4位という優秀な成績で表彰され、天童名産の将棋の「王将駒」を送られることになりました。この研究会は、年1回地区持ち回りで開催されます。来年は青森県の2830地区がホストをされます。今回のスピーチコンテストは、来日学生にとって大変励みになり、目標ができるので、引き続きでの開催を希望します。また、全国からのInboundとOutboundの学生が年に1度集まることのできる機会です。全学生を連れてくる地区もあるようです。余裕があれば、Inboundの学生だけでも全員連れて来たかったと思いました。今回ホストをしてくれた山形県の2800地区のおもてなしに御礼申し上げるとともに、2640地区の皆様感謝いたします。



【地区活動報告】

シンガポール国際大会 地区ナイトのご報告



地区オンツー・シンガポール委員長 坂本 光文

2023－2024年度の国際大会は、シンガポールで5月25日～29日の期間で開催されました。当地区からは、全体で70名以上のロータリアンとロータリーファミリーが参加しました。

オンツーシンガポール委員会は、国際大会へ向けてのツアー企画から始まり地区ナイトの設営を担当させて頂きました。



出発前の関空にて



谷ガバナ

本大会前日の5月25日(土曜日)の夜、パークロイヤルコレクションマリーナベイホテルのバンケット[Atrium Ballroom]を借り切り、登録者72名で地区ナイトを開催いたしました。

当日は、第2640地区のロータリアンとロータリーファミリーの皆様と親睦と友情を深める事が出来たと思います。ご参加して頂いた皆様、本当にありがとうございました。



地区ナイト参加者



宴の終わりに手に手つないで



オンツーシンガポール委員会メンバー



【地区活動報告】

関西国際空港見学会



地区職業奉仕委員長 岡本 弥生



挨拶する谷ガバナー

当地区内にある日本の玄関来年 関西・大阪万博の開催を控え世界から多くのお客様をお迎えする関西国際空港がリニューアルされた「現在」の状況を5月21日、5月22日の2日間に分けて見学させて頂きました。

参加応募頂いた各クラブの代表者に皆さんが関西エアポート株式会社様の多大なるご協力の元、第1ターミナル国際線出発エリアを中心に見学させて頂きました。

関空の他、伊丹空港、神戸空港の運営をされておられる関西エアポート株式会社の地域共創グループのご担当者より現在の関空の状況のご説明を頂いた後、安全検査を経て国際線出発エリアへ、免税店エリアではレジに並ばれる多くの利用者(見たところ90%以上は海外のお客様)の活気あふれる様子や、日本を出国される直前の最後の思い出とできるような日本風の仕掛けなどのご紹介を受け、来年開催の万博にこられるであろう多くの海外からのお客様を迎え入れる準備が着々と進んでいることを感じる事が出来ました。



関西エアポート株式会社の最高管理責任者であられる片平専務執行役員(関西国際空港ロータリークラブ会員)のご挨拶を頂き、2日間開催した本委員会職場見学事業 関空見学会を終えることが出来ました。

関西エアポート株式会社の皆様はじめご協力頂きました全ての皆様に御礼申し上げます。

関西エアポート株式会社では地域の皆さんとの共創を目指されており、環境に配慮し空港沿岸の海藻を増やす活動など様々な取組みを展開されておられます。各クラブ、各企業さまからの有意義なご提案なども歓迎とのことです。



【地区活動報告】

能登半島地震への地区支援

地区緊急支援チーム担当 岡本 弥生

5月7日、石川県白山ロータリークラブに伺い、能登半島地震発災直後に輸送を予定していた支援物資を第2610地区の原 勉ガバナーを通じ、被災された方への支援活動をされておられる白山ロータリークラブ会員に託させていただきました。



白山ロータリークラブ例会では谷宗光ガバナーよりお見舞いのご挨拶、並びに先日開催された有田2000ロータリークラブ周年行事の際に谷ガバナーがお預かりした能登半島地震に対する追加での義援金を2610地区の原 勉ガバナーにお渡し致しました。

例会では「震災ボランティア活動について」のお話を伺い、現在の被災地の状況などを伺いました。



当地区が今回実施している支援物資事業についての情報交換をさせて頂き、2640地区の皆様の暖かいお気持ちをお伝えさせて頂きました。

今回の物資搬送に際し、発災直後よりご協力頂きました皆様に感謝申し上げますと共に、特に搬送チームにご協力頂きました岩出ロータリークラブ 戸口 茂幸会員に改めて感謝申し上げます。



【クラブ活動報告】

創立70周年記念式典・祝賀会を開催

岸和田ロータリークラブ



創立70周年の記念式典及び祝賀会を令和6年5月19日(日)に岸和田グランドホールにて開催いたしました。

式典には、岸和田市長 永野耕平様、岸和田商工会議所会頭 中井秀樹様、当地区谷宗光ガバナー、当クラブの親クラブである大阪ロータリークラブ田所伸浩会長をはじめ近隣ロータリークラブの会長・幹事の皆様や周年事業の関係者の方々にご臨席いただきました。

記念事業として、「岸和田の文化の発信」をテーマとして、岸和田少年少女合唱団への支援を実施しました。岸和田少年少女合唱団は、創立35年を迎え、1998年のスペイン公演をはじめに、4年に一度、ドイツやスペインでの「欧州特別演奏会」公演など様々な活動をされています。この式典では、最初に素晴らしい合唱を披露いただきました。



また、2022年の第15回日本高校ダンス選手権で、悲願の初優勝を果たした大阪府立久米田高校ダンス部への支援も実施しました。



BMX北京オリンピック日本代表の阪本章史氏が始めた大会を「70周年記念BMX競技大会」として、令和6年3月31日(日)に開催し、協議の発展に寄与すると共にBMX用備品を寄贈しました。

そのほか、岸和田市立桜台中学校への桜(しだれ桜・ソメイヨシノ)の記念植樹や当クラブの創立50周年記念事業で岸和田市に寄贈した神於山展望台の修繕を行い、補修完了後の3月17日(日)に開催された「神於山里祭り」にパネルの展示を行いました。



以上の記念事業とクラブの70年の歴史をまとめた写真や映像を祝賀会のスクリーンで、皆様方にご覧いただきました。

祝賀会では、歌手の中島紗貴様の歌声を聞きながら、楽しい時間を共有させていただきました。ご参集くださいました皆様方に深く感謝申し上げます。

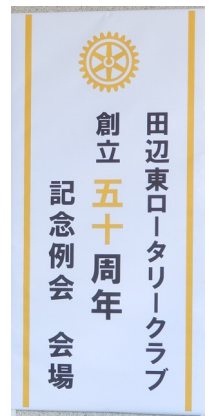


【クラブ活動報告】 創立50周年記念例会

田辺東ロータリークラブ

50周年事業委員長 山本 亘

田辺東ロータリークラブ創立50周年記念例会が、5月25日(土)PM1時より紀南文化会館4階小ホールにおいて開催されました。当日は、国際ロータリー第2640地区ガバナー代理 地区副代表 幹事 中 勇人様、田辺市長 真砂 充敏様を始め、多数の方々のご臨席を賜り、関係者含め総勢50余名の例会となりました。また、テレビ和歌山の取材があり、午後6時のニュース番組で例会の様子を放映して頂きました。



参加者全員による記念撮影終了後、引き続き、谷本会長の点鐘の合図により式典が開始されました。先ず国歌斉唱の後、我がクラブの歌「田辺東ロータリー賛歌」が作られた由来を司会者平林が説明、その後来賓の方々にも参加頂き、元気ある大きな歌声が会場に響き渡りました。続いて会長挨拶の後、前述3名の来賓によるご祝辞を賜り、順次式次第に従い、祝電披露、記念事業の発表へと進

行しました。記念事業の内容は、次の4つです。

1)「記念ゴルフ大会」の開催

他ロータリークラブとの親睦を図る為、白浜ゴルフ倶楽部において開催。

2)「クマノザクラ」の学習授業の開催

樹木医甚兵衛 矢倉 寛之氏に依頼し、新庄第二小学校5,6年生を対象にクマノザクラを通じて地域の自然の大切さを学んで頂きました。



3)「クマノザクラの植樹」の上、市に寄贈

市建設部管理課の方々のご協力得て、樹木医矢倉氏の指導の下、新庄第二小学校児童及び先生方、並びに当クラブ会員により、新庄総合公園野外音楽堂の一角に植樹、寄贈致しました。

4)「田辺市民憲章碑」建立、寄贈

市役所新設移転に伴い、新庁舎正面玄関前駐車場角に、市民憲章碑を新たに建立、寄贈致しました。



以上、記念事業の発表後、当クラブチャーターメンバー畑地会員への感状と奥様への花束贈呈に移り、全員による感謝の意が伝えられました。其の後、竹中副会長による閉会の辞、最後に会長による点鐘で、無事滞り無く記念例会が終了致しました。



【クラブ活動報告】

「貝塚市市制施行80周年記念協賛事業」 海岸寺跡地再生プロジェクト

貝塚コスモスロータリークラブ

開催日 :2024年3月26日(火)

開催場所:海岸寺跡地

貝塚市内半田にある通称海岸寺山には明治2年に廃寺になった海岸寺跡があります。

海岸寺は岸和田藩主が徳川家歴代の位牌を安置して歴代将軍の忌日には藩主が参拝の訪れた敷地1万3千坪の広大な寺院でしたが、幕府の崩壊とともに廃寺になりました。明治時代には明治天皇が陸軍の演習に行幸され、天皇が読まれた歌碑や昭和30年代に海塚から移設された橋本正高公の石碑もあります。

この地は長年放置され荒れ果てていました。当クラブが2020年から整備し、毎年3月には麻生中子ども食堂と共催し、地域の方々と清掃活動や学習会を行ってまいりました。

それでも周辺には高木や竹林があり雑然としており、景観や安全のために剪定と整備を行い、道標としての案内板も設置し、学習会も行いました。これにより桜の名所としても市内外の人々の集える場となり、次世代へ歴史の伝承される場になるよう願っております。



整備 前



整備 後



案内板

<== 学習会



【クラブ活動報告】

第15回 公開例会を開催

松原ロータリークラブ
楠原 正之

我が松原ロータリークラブでは、例年「公開例会」を社会奉仕の一環として開催しております。

地域の皆様のお役に立てるトピックを共有するために、講師をお呼びし、楽しんでもらう事を第一に、岩間公開例会実行委員長の元、当クラブ会員、アクト会員、米山奨学生も参加し一致団結して開催にあたります。今年度は松原中ロータリークラブ様協力としての初開催となり、中ロータリークラブ様よりも多数の会員が開催にご尽力いただきました。

今年で第15回を迎える公開例会として、本年度は「松原市の歴史遺産・河内大塚山古墳～身近な存在だけどそんな歴史があったとは?!」と銘打って(右図参照)開催することが出来ました。

当日は生憎の雨模様でございましたが、市民の皆様、約 130 名が来場されました。

また、ご来賓として、当地区の他クラブの会長様、会員様、次年度ガバナー補佐の浅岡様もお出でいただきました事、感謝申し上げます。



入場無料

第15回松原ロータリークラブ公開例会

松原市の歴史遺産・大塚山古墳
身近な存在だけどそんな歴史があったとは?!

■日時 令和6年5月19日(日)
12:30～受付13:00～開演

■会場 松原商工会議所会館2階

※当日 お車での来場はご遠慮ください

※ご注意
●会場では密を回避する為150人で入場制限をします。

主催  松原ロータリークラブ
協力松原中ロータリークラブ

後援:松原市・松原商工会議所
松原市老人クラブ連合会

講師 西田 孝司
TEL.072-331-1009

※松原中ロータリークラブでは一緒に社会奉仕活動に参加出来る方を募集中





新会員の紹介



クラブ名	堺ロータリークラブ
氏名	ひらまつ なおき 平松 直樹
職業分類	労災病院
生年月日	1960年11月8日
入会年月日	2024年4月11日



クラブ名	堺ロータリークラブ
氏名	しみず かずき 清水 一樹
職業分類	インターネットコンサルティング
生年月日	1979年1月31日
入会年月日	2024年4月11日



クラブ名	橋本ロータリークラブ
氏名	まえだ しんや 前田 晋也
職業分類	商業銀行
生年月日	1973年11月7日
入会年月日	2024年4月25日

**ロータリーで
自分の可能性を
広げよう**

ロータリーへようこそ！

地域社会を基盤により良い世界をめざして活動する140万人の会員から成る世界的ネットワークのロータリーへようこそ。

はじめよう

クラブの活動に積極的に参加すれば、ロータリーが楽しく実りあるものとなります。

世界の多くのロータリアンと交流しよう

ロータリーの世界的ネットワークを通じて、海外の知り合いや友人とつながり、交流を深め、世界の平和を推進し、地域社会の支援プロジェクトに積極的に参加しましょう。

**社会奉仕への熱意を共にする人
たちと生涯にわたる友情を築きま
しょう！**

奉仕と友情の輪を広げよう

言ト

幸辰

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

岸和田ロータリークラブ



いたみ かつゆき
伊丹 克介 様

2024年4月6日 逝去

在籍期間 40年
職業分類 建築材料



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol.

290

2024年5月13日
発行

1. 例会をサプライズ訪問

奨学期間を終了した米山奨学生たちが新たな環境に身を移す中、今回はかつての世話クラブの例会を訪れた米山学友をご紹介します。

今から約4年前、当時現役奨学生だったジェレミー ノエル ベルナーさん



例会を訪れたジェレミーさん(右)と一色会長(中央)

(2019-20/さいたま新都心RC)は、コロナ禍であらゆる活動が制限され、活動のほとんどがオンラインとなってしまう、孤独と不安と戦っていました。母国フランスに住む家族が心配で、一時帰国しようにも、一度日本から出たら再入国できる目途が無いことを空港で知り、帰国を断念。そんな時、当時地区米山委員として奨学生のサポートを行っていた一色泉会員から「辛かったらいつでもうちにおいで」と声を掛けて

もらい、その言葉の通りジェレミーさんは一色会員の家で数週間ほど過ごし、安心して学業に専念。無事に奨学期間を終え帰国しました。

そして時は流れ、個々の希望に応じた旅行プランを提供する旅行会社「TAKE

ME ABROAD」を設立したジェレミーさんは、仕事で再来日。世話になったクラブ会員に連絡を取り、現在会長を務める一色会員には内緒で、4月15日の例会にサプライズ訪問。会長を含め、会員たちと久々の再会を喜び合い、当時の感謝を伝えました。再会の瞬間は「泣きそうだった」という一色会長にとって、ジェレミーさんは思ひ出深く、ずっと忘れられない米山学友だそうで、現在も素敵な交流が続いています。

2. 被災者の心を温める炊き出しボランティア

4月27日、第2610地区小矢部中RC・南砺RCによる能登半島地震合同支援活動に同地区米山学友会の2人が参加しました。

当日、会場となる輪島市輪島マリンタウンにて11時から15時まで炊き出しを実施。白川コロッケ(1000個)、揚げタコ焼き(6個入り×300食)、フライドポテト(300食)、ポップコーン(300食)、焼きいも(150本)を、



炊き出しを行う範さん(中央男性)

被災した方々へ提供しました。参加した学友会監事の範雋偉さん(2015-17/小矢部RC)は今回のボランティア参加について、「ひとりでも多くの方に温かさを届けられたらと思います。今後も参加者の安全を確保し

ながら、被災者の方々の力になれるように努力していきます。皆さまのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます」と述べました。

3. 寄付金速報 ー普通・特別寄付とも堅調に推移ー

前年同期比

+ 2.1%

普 - 1.0%

特 + 3.5%

4月末までの寄付金は前年同期と比べて2.1%増(普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:3.5%増)、約2,610万円の増加となりました。

普通寄付金の納入も例年並みに回復し、特別寄付金も前年度を上回ったため、前年単月比では普通・特別寄付を合算して約500万円増となりました。今年度もあと1カ月半、引き続き当事業へご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 博士号取得状況

2023-24 学年度に博士号の取得報告があった奨学生・学友は 48 人（奨学生 21 人、学友 27 人）、これまでの累計は 4,124 人となりました（5 月 13 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。



申請方法

- ・ 奨学期間終了後の取得でも対象です
- ・ お届け先は、原則として世話クラブです
完成まで約 2 週間かかります

「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の 2 点を世話クラブから米山奨学会へ FAX かメールで送信。
(FAX:03-3578-8281/email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)

5. 世話クラブは「新しい家族」

4 月の新年度から、米山奨学生たちが全国各地で新たなスタートを切り、カウンセラーとの対面、例会といった場で歓迎を受ける中、韓国



出身の金始娥^{キムリョンア}さん（2024-25 / 徳山東 RC）に、初めて出席した例会の感想や、今後の抱負などを伺いました。

「はじめてカウンセラーさんとお会いした際、韓国と日本の国旗がデザインされたバッジをプレゼントしていただきました。出会う前から、私のことを考えて準備してくださった、ということがとても嬉しかったです。初めての例会は

とても緊張しましたが、クラブの皆さんが笑顔で温かく迎えてくださり、これまでまったく接点の無かった方々との出会いにもかかわらず、まるで家族といえるかのような安らぎを感じました。新しくできた家族のおかげで、寂しさを忘れることができそうです。毎週のように例会に参加することは、ロータリーの方々の情熱や結束があつてこそなのだと感じ、とても素敵だと思いました。

大学では映像編集やシナリオ制作などに関し勉強中です。小さい頃からイラストレーターになりたい、という夢があり、特にデザインやイラストに力を入れています。夢に向かって努力していきますので、ぜひ応援してください！」

モンゴル米山学友会 創立 10 周年記念式典のご案内

モンゴル米山学友会の創立 10 周年記念式典が開催されます

2024 年 7 月 20 日（土）11:00～

ウランバートルホテル

※※ 申し込み期限：6/1(土)まで ※※

申込・詳細は QR コードから



第 2580 地区米山学友会 創立 40 周年記念総会開催のご案内

設立 40 周年記念総会 & 講演・懇親会が開催されます

2024 年 7 月 6 日（土）13:30～18:30

江戸川区総合区民ホール（タワーホール船堀）

※※ 申し込み期限：6/13(木)まで ※※

申込・詳細は QR コードから



第1地域 コーディネーター補佐

橋岡 久太郎 (佐倉中央RC)

ロータリー2023-24年度の年度末を迎えられて各クラブ、各地区にて新旧の引継ぎ等が行われていると存じます。

各地区の三大セミナーもほぼお済みになられて次期のガバナー、地区役員、クラブ会長、クラブ役員の方々は間もなく始まります新年度に心ときめく日々と存じます。

また今年度のガバナー、クラブ会長、クラブ役員、地区役員方は安堵感と共に年度予定や活動の最終確認をされている時と存じます。

さて、国際ロータリー(RI)、および地域リーダーは、絶えず会員とクラブ、地区の為に新しいサポートプログラムを提供いたしております。最新の代表的なプログラム等をご紹介します。

① 3年間の目標と計画(3-year Rolling Target / Plan)

クラブの発展と活性化のために活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけてその為のサポートツールへの記入(Rotary Club Central)をお願いいたしております。

複数年に亘る目標と計画の達成と見直し等ができるようになりますのでご利用ください。

② Japan Rotary Portal site (ジャパン ロータリー ポータルサイト)

[Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](https://japanrotary.club)

地区やクラブへのスムーズな情報提供、情報共有をよりスムーズに、密にしていだけるよう重要事項をわかりやすく掲載してあります。

My ROTARY (My ROTARY)に加え、こちらもご利用ください。

③ アクションプランチャンピオン (APC)

クラブ、地区の行動計画(戦略計画等を含む)推進役のRI理事より指名されたAPCが各地域に1名いらっしゃいます。地区、クラブにもAPCの指名導入をお願いします。



RIとTRFの戦略委員会は「ビジョン声明」と共に4つの「戦略的優先事項」の実践実行をクラブ、地区に求めお願いしています。下記担当の方々です。

第1地域 菅原 裕典 (RID2520 仙台泉RC)

第2地域 桑澤 一郎 (RID2600 茅野RC)

第3地域 硯川 昭一 (RID2720 熊本江南RC)

以上は会員の皆様、各クラブ、各地区の心地よい活動、運営、奉仕に用意されたツール等でございますのでご活用頂ければ幸いです。Rotary [Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](https://japanrotary.club)



第1地域 公共イメージコーディネーター

細淵 雅邦 (浦和RC)

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー(語り部)が必要とされます。



(2024-25年度テーマ講演 ステファニー A. アーチック 国際ロータリー会長エレクト)

公共イメージ部門の役割は？ マイロータリーでは以下の通り定義されています。

「ロータリーを人々に紹介したり、ロータリーの活動に対する理解、評価、支援を促します。」

【次ページへ】

そうか、簡単に書いてしまうとステファニー会長エレクトの言葉をロータリー内外に積極的に発信し、世界平和を筆頭にロータリーの良き活動を全世界に広く知っていただく、これを進めることでロータリーの存在意義を高めるのが、公共イメージのお役目なのか。

ステファニー会長の方針、考え方、想いをしっかりと受けとめ、さらにポール・ハリス先生の言葉にある、世界は絶えず進化変化していることを改めて認識する必要がある。今、時代は大きく早いスピードで進化しており、ロータリー活動に対しても自らチャレンジし会員一人ひとりの個性を互いに受け入れ、尊重し、個性に価値を見つけ従来のDEI(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)が重要事項となっている。そして、さらに今、国際社会において広がる進化する“B”であるビロンギングをDEIに加えることでロータリーをしっかりと内外にひろめてロータリーの価値をあげていく必要があると考えます。

未来を見据えたロータリー活性化の為。

誰一人取り残さず、ありのままのあなたを受け入れ、個々の能力を尊重し、ハラスメントが無く、誰もが公平に生きるため、公共イメージというツールを通じ全世界、全国、全地区の皆様と共に学んでいきたいと考えております。

未来を見据えて変化しよう、多様性を力に皆さんと一緒に ロータリー “TOGETHER”

第1地域 R財団地域コーディネーター補佐

新保 清久 (新潟万代RC)

第一地域ロータリー財団コーディネーター補佐(ARRFC)の新保清久(2560地区・新潟万代RC)です。飯村慎一RRFCの補佐として与えられた職務を務めてまいりたいと思っています。



さて、小生は、新潟万代ロータリークラブに入会後の4年目にクラブの財団委員長に就任して以来、財団のことをよく知らないながらも、ロータリアンの義務と考えて寄付を行ってききましたが、図らずもガバナー終了後に地区のロータリー財団委員長として会員に財団を啓発する立場になりましたので、改めてロータリー財団の定義、使命、シェアシステム、DDF、地区補助金、グローバル補助金、各種基金への寄付等々についていろいろ学ばせていた

だきました。

さて2560地区では、近年、地区補助金やグローバル補助金を活用して地域社会に貢献するクラブが増えてきましたが、その原資となる年次基金、恒久基金への寄付額は増えていません。クラブの会長や財団委員長に補助金の活用とあわせて寄付増進の旗振りをしてもらうためには、ガバナー、エレクト、地区の財団委員会が一体となってクラブリーダーに更なる啓発が必要であると思います。

ところで令和6年4月下旬に酒田市内で2540、2800、2560地区(秋田、山形、新潟)の財団委員長会議を開催しました。出席者は、飯村慎一RRFC、柳谷悦麿、上林直樹、佐藤真財団委員長のほか梶原等、成田秀治ARRFCにもアドバイザーとして出席していただきました。冒頭に飯村RRFCからマローニーロータリー財団管理委員長エレクトやアーチックRI会長エレクトの方針、次年度のロータリー財団の目標、年次基金寄付ゼロクラブの状況等々について説明していただいた後に3地区の現況や寄付増進等についてフリートーキングで話し合いました。3委員長は次年度も留任ですので、情報交換など連携を図ってそれぞれの地区で財団目標の達成に努めてまいりたいと思います。

最後になりますが、2560地区では、次年度より地区補助金の申請・報告を電子システム化にいたします。最近では地区内のクラブの70%以上が地区補助金を申請しますので、補助金委員会ははじめ関係部署の負担が大きくなり、業務効率の低下やミスの発生につながりかねません。情報の共有化と入力ミス、添付漏れの自動チェックにより経験のない会員でも正確に申請書・報告書の作成が可能となり作業時間を削減できることも期待されています。

機会がありましたら運用後の報告をしたいと思っています。





第2640地区 会員数報告(2024年4月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	23.7.1	内女性	24.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計		23.7.1	内女性	24.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計
串本	5	1	4	1	0	0	0	0	0	1	松原	11	0	6	0	0	0	0	0	0	5
那智勝浦	9	0	8	0	0	0	0	0	0	1	松原中	23	3	23	3	0	0	1	0	0	1
新宮	45	2	49	4	0	0	5	0	0	1	美原	7	1	7	1	0	0	0	0	0	0
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	5	0	4	0	0	0	0	0	0	1
田辺	86	4	85	4	0	0	1	0	0	2	太子	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1
田辺東	36	3	34	1	0	0	3	0	0	5	富田林	32	0	31	0	0	0	0	0	0	1
田辺はまゆう	28	6	30	6	0	0	5	1	0	3	泉佐野	25	0	26	0	0	0	1	0	0	0
有田	24	1	25	1	0	0	1	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	12	3	0	0	1	0	0	1
有田2000	13	0	13	0	0	0	1	0	0	1	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
御坊	36	3	36	0	0	0	2	0	0	2	岸和田	31	1	29	1	0	0	0	1	0	2
御坊東	13	0	11	0	0	0	0	0	0	2	岸和田東	39	7	40	7	0	0	3	0	0	2
御坊南	15	6	14	5	0	0	0	0	0	1	岸和田南	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	40	5	0	0	1	0	0	1	りんくう泉佐野	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0
海南西	15	1	15	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
和歌山	76	1	79	2	0	0	6	1	0	3	和泉	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
和歌山アゼリア	29	11	28	10	0	0	1	0	0	2	泉大津	41	3	44	4	0	0	3	0	0	0
和歌山東	50	0	50	0	0	0	2	1	0	2	和泉南	59	2	62	2	0	0	3	0	0	0
和歌山城南	37	2	37	2	0	0	1	0	0	1	大阪金剛	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0
和歌山中	17	0	18	0	0	0	1	0	0	0	高石	25	1	25	1	0	0	0	0	0	0
和歌山北	28	1	28	2	0	0	2	2	0	2	高師浜	10	1	10	2	0	0	1	0	0	1
和歌山南	70	6	73	7	0	0	6	0	0	3	堺	40	3	39	4	2	0	6	0	0	7
和歌山東南	36	5	40	5	0	0	4	0	0	0	堺東	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	22	3	0	0	1	0	0	2
橋本	45	0	44	0	1	0	3	1	0	4	堺中	15	3	16	2	0	0	2	1	1	1
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺北	29	1	28	2	0	0	3	0	0	3
河内長野高野街道	18	5	17	5	0	0	2	0	0	1	堺おおいずみ	24	3	23	3	0	0	0	0	0	1
粉河	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
高野山	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	堺清陵	19	4	22	4	0	0	3	0	0	0
羽曳野	9	0	10	0	0	0	2	0	0	1											
河内長野	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーモクラブ	8	0	7	0	0	0	0	0	0	0
河内長野東	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0	計	1,548	128	1,553	129	3	0	77	8	1	68



世界に希望を生み出そう

クラブ数	2023年7月1日 会員数				2024年4月末 会員数				4月入会				4月退会				増減			
64	男性	1,420	女性	128	男性	1,424	女性	129	男性	3	女性	0	男性	7	女性	1	男性	-4	女性	-1
	1,548				1,553				3				8				-5			

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

会員増強はクラブの最優先事項です！



Rotary | My Rotary

2023-2024 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2024年4月26日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2024年4月26日	1,550	774	49.94%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	4	1	25.0%
那智勝浦	8	2	25.0%
新宮	49	14	28.6%
白浜	10	6	60.0%
田辺	85	51	60.0%
田辺東	34	16	47.1%
田辺はまゆう	31	9	29.0%
分区計	221	99	39.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	79	62	78.5%
和歌山アゼリア	28	6	21.4%
和歌山東	50	43	86.0%
和歌山城南	37	9	24.3%
和歌山中	18	5	27.8%
和歌山北	28	16	57.1%
和歌山南	73	55	75.3%
和歌山東南	39	10	25.6%
和歌山西	10	2	20.0%
分区計	362	208	46.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	22	22	100%
河内長野東	22	6	27.3%
松原	6	5	83.3%
松原中	23	8	34.8%
美原	7	0	0.0%
大阪狭山	4	4	100%
太子	15	11	73.3%
富田林	31	19	61.3%
分区計	140	77	55.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	20	7	35.0%
泉大津	44	23	52.3%
和泉南	62	16	25.8%
大阪金剛	12	11	91.7%
高石	25	10	40.0%
高師浜	10	8	80.0%
分区計	189	85	55.3%

目標達成

5クラブ

100% 達成クラブ

貝塚ロータリークラブ

河内長野ロータリークラブ

大阪狭山ロータリークラブ

2023-2024年度
登録率目標

88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	25	12	48.0%
有田南	22	3	13.6%
有田2000	13	9	69.2%
御坊	37	13	35.1%
御坊東	11	7	63.6%
御坊南	14	4	28.6%
海南	8	5	62.5%
海南東	40	36	90.0%
海南西	15	1	6.7%
分区計	185	90	46.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	44	4	9.1%
岩出	23	6	26.1%
河内長野高野街道	17	10	58.8%
粉河	14	9	64.3%
高野山	14	8	57.1%
分区計	112	37	43.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	26	10	38.5%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	12	8	66.7%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	40	24	60.0%
岸和田南	6	1	16.7%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	15	7	46.7%
分区計	168	80	47.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	39	15	38.5%
堺東	16	14	87.5%
堺泉ヶ丘	22	13	59.1%
堺中	17	5	29.4%
堺北	28	11	39.3%
堺おおいずみ	23	20	87.0%
堺フェニックス	6	2	33.3%
堺清陵	22	18	81.8%
分区計	173	98	57.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪	7	6	85.7%
ロータリーEクラブ			

6月の行事予定表

日 付	行 事	場 所
8(土)	ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
	青少年交換長期交換学生広島日帰り旅行	広島市内
	次年度ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	けやきONE401
	第2回24-25年度米山記念奨学委員会会議	ガバナー事務所
15(土)	ローターアクト三役研修会	サンスクエア堺
16(日)	第7回派遣候補生・受入学生オリエンテーション	けやきONE401
23(日)	インターアクトクラブ新入生歓迎会	清風南海学園
	第7回派遣候補生・受入学生オリエンテーション	けやきONE401
25(火)	新旧合同ローターアクト委員会会議	きん魚(岸和田市内)
29(土)	米山奨学生卓話研修会・懇親会	けやきONE401



2023-24年度ガバナー月信をご愛読いただき、誠にありがとうございました。

皆様のご協力とご支援のおかげで、最終号まで無事に発刊することができました。深く感謝申し上げます。

次年度も引き続き、記事提供、投稿等、何卒、よろしくお願いします。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー

第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640

FAX (073) 426-2660

e-mail : tani@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分

阪和道、和歌山インターから約10分

